

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	道路維持補修用資材支援事業(市道)				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	建設部	課等名	土木課		包含する細々目	1	8	2	2	10	1	20,000
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり											
施策	44 交通機関と道路の充実											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等						
		事業期間	年度～	年度								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	・住民自ら行う道路補修要望箇所。	・道路補修用資材支給要望箇所・箇所	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			250			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	・住民自ら行う道路補修実施箇所。	・道路補修用資材支給実施箇所・箇所	18目標	210	最終目標	
			18実績	200	19目標	200
			23目標	200	23実績	
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	市内20地区の自治会からの道路補修用資材要望箇所へ補修用資材を支給する。 ・補修用資材 生コンクリート、U字溝、排水用パイプ等。	・住民自ら行う道路維持補修工事	資材支給箇所・箇所	200箇所
	18年度の実績	・住民自ら行う道路維持補修工事	資材支給箇所・箇所	210箇所程度
	19年度計画			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	国庫支出金	0	0
	特定財源	0	0
	起債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	19,998	20,000
	事業費計(A)	19,998	20,000
人件費	正規職員所要時間	18年度 100	19年度 100
	臨時職員等所要時間	0	0
	人件費計(B)	358	358
	トータルコストA+B	20,356	20,358

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	・道路補修による交通の安全性の向上及び事故防止。	・瑕疵事故及び苦情件数:件	現状値	10	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
・市発注の補修工事が地元要望全てに対応できない状況の中で、意欲ある地域住民が自ら道路補修を行い通行の安全を確保したいとの要望がある箇所へ補修用資材を支給し工事を行っていただいた。	・都市部においては比較的要望は少ないが、農村部においては要望が多い。市としても補修用資材を地元住民に支給することで業者委託より経費等の削減になり補修事業の効率化が図られる。	・近年、住民の意識の中に自分達でできることは自分達で行おうという考えを持つ方が増えてきている。意欲ある住民に対し、市としても積極的に本事業の導入を行っている。

### 【See】18年度の振り返り

目的妥当性評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由)
			公平性評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 ・意欲ある住民からの補修用資材要望には極力対応していきたい。要望が多く全てに対応できない場合の予算措置や緊急性等からの優先順位の対応。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	・地区要望時点で住民による施工箇所の順位付け。

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	